

近畿地方建設局 和歌山工事事務所
資料配布

配布日時	平成12年11月22日
	14時00分

件名	<p>小学生がカニの "引っ越し"お手伝い</p> <p>—紀の川大堰における汽水域生物の保全対策 について—</p> <p>実施日：平成12年11月24日</p> <p>場 所：紀の川下流部（和歌山市六十谷地先付近）</p>
----	---

取り扱い	_____
------	-------

同時配布	_____
同時発表	<p>和歌山県政記者クラブ</p> <p>和歌山県地方記者クラブ</p> <p>和歌山県政放送記者クラブ</p>

問い合わせ先	<p>建設省近畿地方建設局 和歌山工事事務所</p> <p>TEL 073-424-2471 (代)</p> <p>事業対策官 竹田 光一 (内線301)</p> <p>調査第一課長 仲村 学 (内線351)</p>
--------	--

小学生が台湾ヒライソモドキ

(希少種のカニ) の”引っ越し”お手伝い

— 紀の川大堰における汽水域生物の保全対策について —

建設省和歌山工事事務所では、紀の川大堰建設による汽水域生物の保全対策の一環として、台湾ヒライソモドキ（カニの一種で干潟レッドデータブック[※]で希少種に指定、平成10年度に紀の川汽水域において確認）の移植作業を、平成10年度秋より行っておりますが、下記の要領によりこの秋も実施いたします。この作業は、現在台湾ヒライソモドキが生息している汽水域の一部が、紀の川大堰建設により淡水化されるため生息困難となることから、生息環境の再生という観点から紀の川大堰下流部に移植するものです。

※)「日本における干潟海岸とそこに生息する底生生物の現状」(干潟レッドデータブック)
(世界自然保護基金日本委員会、1996年)

また当日はこの移植作業を、地元和歌山市の有功東小学校^{いさおひがし}の4年生・四箇郷北小学校^{しかごきた}の3年生にお手伝いしていただくことになりました。小学生による台湾ヒライソモドキ移植体験については、この春にも3小学校（和歌山大学教育学部附属小、四箇郷北小、雄湊小）が参加し、紀の川に貴重な自然環境が存在していることや、それらを保全していくことの大切さを肌で感じてもらいました。今後も紀の川を社会学習・環境学習の場として積極的に活用していただければと考えております。

記

実施日 平成12年11月24日（金）

移植時間 10:00～12:00

有功東小学校^{いさおひがし}4年生・四箇郷北小学校^{しかごきた}3年生

移植体験（10:00～11:30）

場 所：紀の川下流部（和歌山市六十谷地先付近、六十谷橋北詰下）

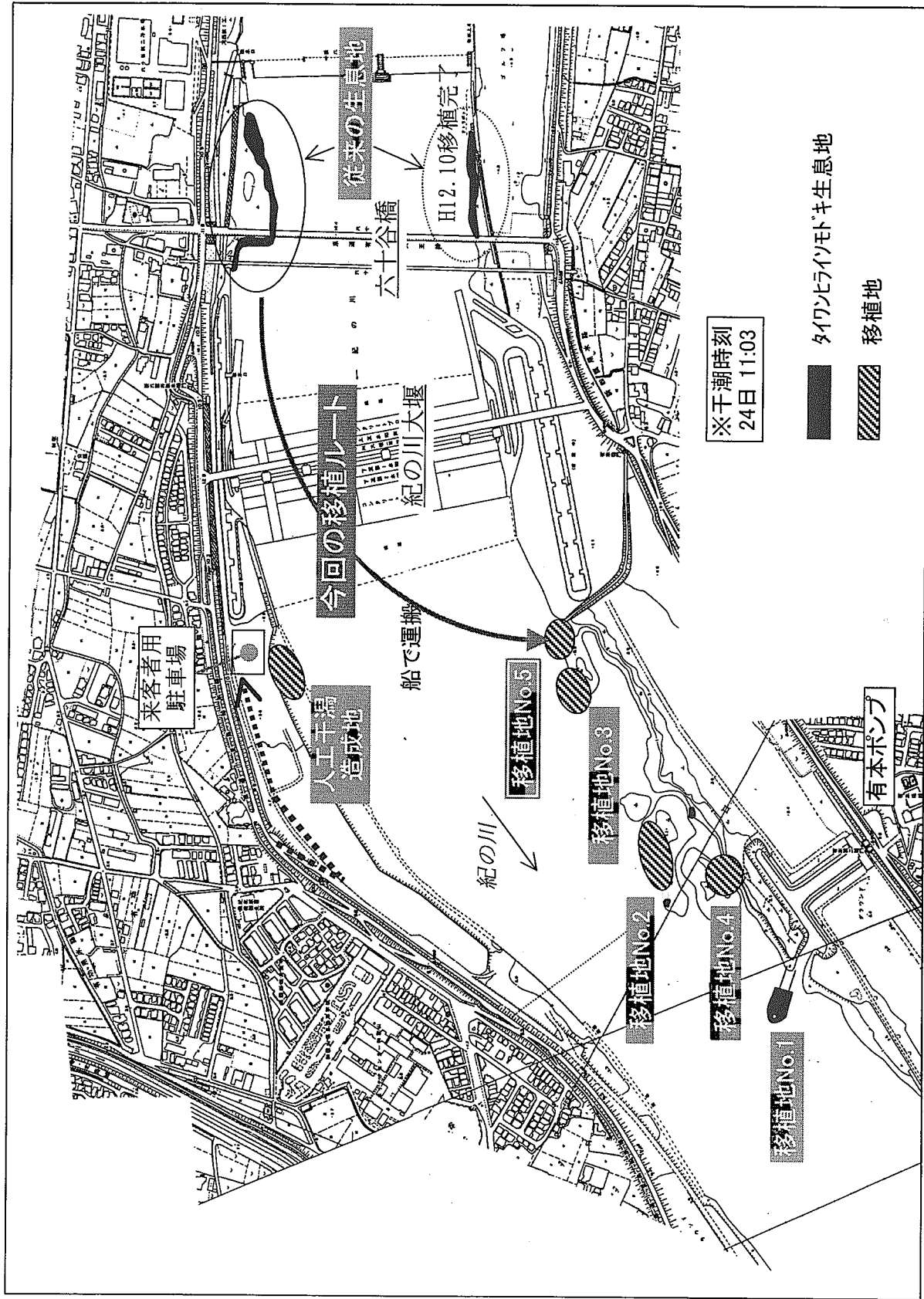


図 移植概要

台湾ヒライソモドキ生態資料



台湾ヒライソモドキ *Ptychognathus ishii*

●分類上の位置

節足動物門 甲殻綱 十脚目 イワガニ科 ヒライソモドキ属

●貴重種としての指定状況

干潟レッドデータブック¹⁾において「希少」とされている。

●形態

甲長 8.0mm、甲幅 9.8mm 程度の小型のカニで、甲の上面は完全に平坦で、雄のはさみの根本に長い毛の房がある²⁾。

●生活史と一般生態

1. 生息環境

河口域の潮間帯転石下に生息する¹⁾。

2. 食性

主にヨシの細片等を食することが現地調査から明らかになっている。

3. 繁殖

抱卵雌は6月もしくは7月から10月もしくは11月にみられ、その最盛期は8月か9月である(富田川)³⁾。

4. 地理的分布

台湾ヒライソモドキは、主に南西諸島(与論島、石垣島および台湾紅頭嶼²⁾)に生息するが、本州ではこれまで和歌山県の有田川、日高川、田辺湾、富田川での記録があるのみである。本調査で見つかった紀ノ川の個体群は本種の最北端個体群となる⁴⁾。

●紀の川における生息状況等

これまでの調査において、本種はその大部分が紀ノ川大堰より上流、新六ヶ井堰までの狭い範囲に生息していることが判明した。ごく一部の個体がやや下流側(河口から約5.5km)までの間に点在する。本種が採集されたのは、主にヨシ帯から下部側に連続する礫帯の礫下であり、潮間帯の中部から下部に多く、人頭大以上の大型の礫を好む傾向がみられた⁴⁾。

文献

- 1) 世界自然保護基金日本委員会(1996):特集:日本における干潟海岸とそこに生息する底生生物の現状. WWF Japan Science Report, Vol.3, 1996
- 2) 酒井 恒(1976):日本産蟹類. 講談社
- 3) Y.Fukui & K.Wada(1986):Distribution and reproduction of four intertidal crabs (Crustacea, Brachyura) in the Tonda River Estuary, Japan. Marine Ecology-Progress Series, Vol.30, 229-241
- 4) 野元彰人・淀 真理・木邑聡美・岸野 底・酒野光世・和田恵次(1999):紀ノ川河口域で記録されたイワガニ科の6稀種. 南紀生物, 41(1), 5-9